



ウイトラレポート 2010年8月号

「モバイルトラヒックの急増とオペレータの対応」

はじめに

Apple の iPhone や Android 端末に代表されるスマートフォンの急増により、移動通信業界は新しい時代に入ろうとしている。それは単に端末やアプリに新しいものが出現したことだけではなく、トラヒックが急増してオペレータのネットワークの容量がひっ迫していること、オペレータのビジネスモデルが崩れて固定のインターネットと類似のモデルに移行しつつあることなどに表れている。

今月は、トラヒックの急増に焦点を当て、オペレータはそれに対処するのにどのような選択肢を持っているか、システム容量を増やすために新技術 LTE の導入加速も予測されるが、はたしてそれでトラヒックを賄いきれるものかどうかを選択肢の長所、短所と合わせて考察する。